

2022年7月20日発行

第146号



Sunwaの

吊りバカ通信

安全・安心・感動を提供し続けます。



”忘己利他の精神”

相手の事を考えて行動する

〒061-1102

北広島市西の里322番地6
株式会社三和重機

TEL 011-375-4444

FAX 011-375-4455

<http://www.sunwa-gp.co.jp>

株式会社三和整備

TEL 011-375-4477

FAX 011-375-4448

干場主任へ
日々の各現場への書類作成提出、
最近は新しいシステムのBuildeeの
対応も多くなり大変な部分が増え
た状況ですがいつも対応ありがと
うございます。
営業部 横山秀美

浪花室長
安全に対する姿勢・取り組み
が事務所メンバーの意識を
高めてくれています。
ありがとうございます。
営業部 長内浩人



三和整備の松浦係長
いつも急な修理や
整備に対応していただき
ありがとうございます！

業務部 黒澤文恵

社内の方々へ、『ありがとう』を伝えよう！！

日頃の業務は、一人では出来ないことばかりです。
多くの方々の支えや協力のおかげで成り立っています。
今月も、社内にいるの方々へありがとうを伝えます♪



カーブでの事故に気を付けましょう



これから遠出をすることも増えると思いますが
山道に多いカーブには危険が多く事故も起こりやすいです。
十分に気を付けて走行しましょう。

対向車のはみだしを予測する

カーブでは、対向車が自車線にはみだして
くることがあります。特に見通しの悪いカーブでは
このような対向車に気づくのが遅れ、回避が遅れ
衝突する可能性もあります。

カーブでは、対向車のはみだしを予測し
手前で減速するとともに、カーブミラーが
設置されている場合は、必ず対向車の有無を
確認しましょう。

右カーブ、左カーブで見え方が変わる

カーブは方向の違いによって異なる錯覚が生じますが
いずれも「はみだし」によって
対向車線にはみ出すと大事故に繋がる危険があります。
カーブ手前でしっかり速度を落とし、センターラインから
はみ出さずに通過しましょう。

※右カーブ・対向車線が広く見える
※左カーブ・自車線が広く見える



夜間はカーブの形状がわかりにくい

昼間は一目見てカーブとわかるような道路でも、街灯などが少なく
暗い道路はカーブであることに気づくのが遅れてしまうことがあります。
先行車や対向車がないときはヘッドライトを上向きにするなど
カーブの発見に努めましょう。

交通サミット北海道より抜粋

熱中症 予防



気温が高くなってきました。
改めて熱中症についての知識を深め
対策をして、元気に働きましょう！

熱中症とは

体温を平熱に保つために汗をかき、体内の水分
や塩分の現象、血液の流れが滞ることにより体
温が上昇し重要な臓器が高温にさらされること
により発症する障害の総称です。

熱中症にならないために・・・

- ①規則正しい食生活をする
- ②こまめに水分補給をする
- ③炎天下や高温多湿での作業や運動は避ける

熱中症の症状

◇次のような症状があったら熱中症を疑いましょう
・めまい、たちくらみ、手足のしびれ、気分が悪くなる
・頭痛、吐き気、体のだるさ
・意識障害、けいれん、体が熱い



熱中症が疑われたら

◇次のような症状があったら熱中症を疑いましょう

- ・涼しい場所へ
冷房が効いている室内や、風通しの良い日陰へ避難する
- ・体を冷やす
衣服をゆるめて、首の周り、わきのした、足の付け根などを冷やす
- ・水分ほきゅう
水分、塩分、経口補水液などを補給する



手順を守って 安全作業

オペレーター 三橋恒輝さん

安全作業に妥協なし

オペレーター 梶原政也さん

右ヨシ 左ヨシ 前方ヨシ

ドライバー 安藤利幸さん

安全は 一人一人が責任者

業務部 黒澤卓広さん

安全スローガン



声掛けは 人に対する思いやり

三和整備 藤巻剛士さん

今月の寓話



「双子の運命」

過酷な環境で育った双子がいた。双子の父親は麻薬の常習者で、酒に酔っては母親と子供に暴力を振るつた。双子が30代になったとき、心理学者が二人にインタビューした。

双子のうち一人は薬物中毒になり、生活保護を受けていた。彼の暴力が原因で妻子は家を出ていた。

心理学者は、彼に聞いた「あなたはなぜ、こんなことをしているんですか？」

すると「あんな家庭に育った私に、これ以外の何ができるというんだ！」と言った。



双子のうちもう一人は、ビジネスで成功して幸せな結婚をし、すばらしい親になっていた。

心理学者は聞いた「あなたはなぜこれほどのことを成し遂げられたのですか？」

すると「あんな家庭に育った私にこれ以外の何ができるというんだ！」と言った。

この話には、「何に対し何を思うかは、あなたの自由だ」という教訓があります。

マイナスに見えるような出来事であっても、その出来事自体は中立であり、その出来事をどう解釈するかは自由であるということです。父親の姿を反面教師として、違う道を選んだ一人と、そうせずに同じ道を選んだひとり。物事をどう捉え、何を選択するかは自分で選択する事ができます。

出典:座右の寓話

NO! 飲酒運転

ビールの美味しい時期になりました。今年ビアガーデンも開催されるようです。ハンドルキーパーを決めるなど、絶対に飲酒運転をしない、させないようにしましょう!

<ハンドルキーパー運動>

車で中かど飲食店へ行く場合、お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動



夏の交通安全運動



7月13日~7月22日

「めざせ 安全で安心な北海道」

夏の交通安全運動の重点

- ・飲酒運転の根絶
- ・バイク・自転車の交通事故防止
- ・スピードダウンと全席シートベルト着用
- ・子供と高齢者の交通事故防止

あたまの体操

? 今月も脳を活性化させよう!

法則を見つけて□に入る国名を考えましょう!

アイドル = アメリカ
 資源 = 中国
 ウォンテッド = 韓国
 鉛筆 = □

前回のご答え:
1. 秋 2. バイ



きたひろAEDステーションとして登録しました



弊社の二階事務所前にAEDを設置しております。お近くでAEDが必要になった際には使用できます。その他、AEDを設置している場所は、北広島市のHPから確認できます。

今月の重点実施事項

- ◎夜間作業時の事故防止
 - ☆台図の復唱の徹底
 - ☆作業前点検の徹底
- ◎夜間走行時の交通事故防止
 - ☆スピードダウン運転の実施
 - ☆シートベルト着使用の徹底
- ◎荷崩れ事故防止
 - ☆積み付け後の確認・点検
 - ☆運行中、運行後の点検



採用情報

- ・クレーンオペレーター
- ・ドライバー
- ・営業



□未経験者の方
給与:220,000~

□経験者の方
給与:350,000以上可
(経験・年齢によって処遇)

Zoomやラインでの面接も受付可能です。

今月のもぐもぐタイム

先日、稚内に出張に行ってきました。美味しい海鮮丼でした(^_^) ごちそうさまでした♪





マイカー点検教室

先日、整備振興会白石支部主催のマイカー点検イベントが新さっぽろ光の広場にて開催されました☆
マイカー点検教室にご参加下さった親子の方に、くじ引きでミニ四駆のプレゼントをし、ミニ四駆の製作や走行をしていただいたり自動車の基本について学ぶことが出来たり大人から子供まで楽しめるイベントになりました♪



多くの方にご参加いただき感謝です(*^_^*)

作動油購入数No.1



先日、TADANO様よりオシャレな盾をいただきました(^_^)♪
前年の作動油購入数がなんと、北海道で一番多かったそうです!!
お客様のクレーンを整備して、タダノ様にも貢献、、とても良い循環です♪
今後も皆様に貢献できるよう真摯に取り組んでまいります!



2022年 7月 1日
株式会社 三和重機
代表取締役 干場 一洋

株式会社 三和重機 三和整備 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行っています。

SDGsの達成に向けた取組

やってみるべ！SDGs

【具体的な取り組み】

- 労働時間短縮、朝礼の実施
- 役員報酬への受給金制度
- 定期健康診断の実施
- ハラスメント防止の徹底
- 中間経営計画の策定
- コンプライアンス遵守のための研修実施
- リスクマネジメントの本業
- 定年制の延長、延長雇用制度の制定
- こども未来のこいのぼりイベントの実施
- 北海道警察主催「はたらくるまわりミッド」協力
- 地元人材の積極的な採用
- SDGsを用いた社会貢献活動の積極的展開
- 雇用者の受け入れ
- 社内での廃棄物の削減や分別、リサイクルの促進
- 工場内照明のLED化
- 環境発電型車両の積極的利用
- 節電啓蒙の導入

SDGsとは
SDGsは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をキーワードに、持続可能な社会の実現を目指して、経済・社会・環境の3分野で17の目標と169のターゲットを掲げられています。

SDGS

7月1日、三和グループはSDGs宣言を致しました(*'ω'*)
知っているようで詳しくは知らなかったSDGsですが今回の宣言をきっかけに調べてみると、これまで行っていたこともSDGsの取り組みになっていたのだなと気づきました。
なので、三和グループでは、SDGsで新しく何かに取り組もうという考えではなく、一人ひとりが今まで行ってきたことに対する意味を、改めて考えながら取り組み、発展させていけたらなという思いでスローガンを「やってみるべ！SDGs」とさせていただきます(^o^)
ここが変わったぞ！というのは、なかなか見えにくいと思いますが、三和グループの今後の取り組みも是非注目していただけたらと思いますので宜しくお願い致します。